

# 尾道文化第十六号 目次

巻頭言 板阪 卓児

## ●評論

「俊頼髓脳」における和歌説話について 森山 茂……………1  
 詩作過程における イメージ言語との接点について 藤井 壮次……………20

## ●随想

俳句の話 藤井 亘……………25  
 私の尾道・今昔 中村 禮子……………33  
 初心 矢形 勇……………40  
 エベレスト眺望と生体応答 平松 携……………43  
 猪子迫大獅子舞の心 岩戸 徹郎……………50  
 石ぶみ「灌園房清溢」 菅 脩二郎……………56  
 —花道池坊流の名人—  
 越境するアウトサイダー 光原 百合……………69  
 —童心と名探偵  
 尾道文化研究会の先駆 森本 輝郎……………77  
 —戦後・尾道文化運動史—  
 芙美子随想・尾道 清水 英子……………81  
 唐詩紀行 入船 裕二……………87  
 尾道出身の作家(三) 畠中美恵子……………93  
 行友李風さんのこと

国破れて山河あり —奉仕作業の思い出—

浦崎の野鳥 鶴(パン) 青木 博……………99  
 俳句百年 船木 幸人……………105  
 映画百年(3) 船木 幸人……………109  
 築地の志賀直哉 森 信蔵……………130

## ●文芸作品

詩 島へ —和泉式部の墓— 久井 茂……………134  
 海霧 木村大刀子……………137  
 更地にて 他一編 高垣 憲正……………140  
 散文詩 緑疸 信来 民夫……………142  
 短歌 世紀短歌会・波動短歌会・浦崎短歌会・個人 狩俳句会……………144  
 俳句 絵のない絵本 池辺ケイコ……………166  
 童話 「ひまわり」 西原 通夫……………171  
 小説 のうちちゃん 川野 弘之……………180  
 モーツァルト

## ●美術作品

絵画・彫刻・工芸・書・写真・華道……………193  
 編集後記……………205  
 表紙絵について……………19  
 とびら写真について……………129  
 (題 字) 藤原 勝子  
 (カット・挿絵) 織田 恭一



# 尾道文化

第十七号

目次

巻頭言 尾道市文化協会会長 板阪 卓児  
 ご挨拶 尾道市長 亀田 良一

尾道市制百周年記念文学賞 フェア  
 尾道うずしお文学賞 入賞者名簿及び表彰式スナップ ..... 6

入賞作品三篇  
 ・大賞 尾道の笑顔 千々岩和美 ..... 8  
 ・優秀賞 郷愁をそそる町 中 幸二 ..... 19  
 ・佳作 玉蘊の見た夢 永和里佳子 ..... 29

尾道うず潮文学賞選評  
 尾道短期大学教授 森山 茂 ..... 40  
 広島女子大学教授 坂根 俊英 ..... 41  
 尾道短期大学教授 寺杣 雅人 ..... 41

地域と文化 | 尾道文化への親しみ | 広島県文化団体連合会 会長 国利 義勇 ..... 42  
 おせ部屋 小野耕之補 ..... 45

「高垣眸・行友李風展」にみるもうひとつの演劇史  
 創造の営み(「尾道文化」のあゆみ) 森 弘太 ..... 46  
 尾道の文化活動 野上 久人 ..... 50

これからの絵画(美術部)  
 私と尾道(音楽・芸能部) 石田 克彦 ..... 54  
 尾道の茶華道(茶華道部) 宮澤 雅男 ..... 56  
 文学の発信基地・尾道(文芸部) 漆原 利之 ..... 59  
 おのみち文学の館 藤井 壮次 ..... 62  
 評論 森重 彰文 ..... 67

平田玉蘊 入船 裕二 ..... 72  
 尾道小早川氏の家臣団覚書 菅 脩二郎 ..... 78  
 | 尾道の山田氏について |

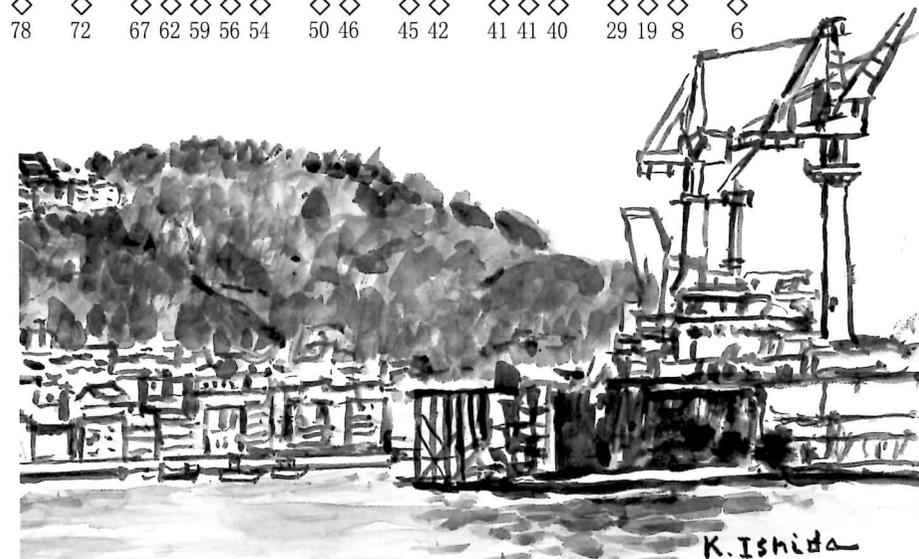
なぜ今も短歌を作るか  
 (一九九八年度ゼミナール研究報告)  
 『天神縁起絵巻』輪読より 小西 眸 ..... 81

随想  
 鏡の中の少女 青木 博 ..... 90  
 歌碑建立の延長線で発想 森本 輝郎 ..... 95  
 | 歌人・中村憲吉を通じ文学交流 | 多田 義信 ..... 99  
 ・梵字岩と梵鐘について 船木 幸人 ..... 103  
 ・「映画百年」(4) 川野 弘之 ..... 112  
 ・『波動』と尾道 船木 幸人 ..... 121  
 ・俳句百年 西行VS秋櫻子 小山 幸人 ..... 128  
 ・浦崎の野鳥 翡翠(カワセミ) 岩戸 徹郎 ..... 132  
 ・杏奈と沙也加、生と死の物語

文芸作品  
 詩 いまは冬 久井 茂 ..... 136  
 夕焼けのうた 吉野 太郎 ..... 140  
 白い絵 信来 民夫 ..... 142

美術作品  
 短歌 世紀短歌会・浦崎短歌会・波動うずしお短歌会・個人  
 俳句 第一回しまなみ海道俳句大会・狩俳句会・俳句を楽しむ会  
 童話 絵のない絵本「どうそう会」 池辺ケイコ ..... 168  
 絵画・書・工芸・華道 ..... 173

表紙絵  
 第八回「絵のまち尾道四季展」グランプリ 原田たかし ..... 135  
 ・とびら写真について ..... 135  
 題字 藤原 勝子 .....  
 装画・カット 石田 克彦 .....



# 尾道文化

第十八号

目次

## 巻頭言

尾道市文化協会会長

板阪 卓兒

● 高知と尾道 文学交流の第一歩

坂のある町

今井 嘉彦 …… 8

尾道点描(短歌)

文学交流シンポジウム高知県参加者

森重 彰文 …… 9

文学から生まれる地域連携

清水 金二 …… 12

## ※ 評論

● 尾道が生んだ巨匠 彫刻家矢形勇氏の生立ち

入船 裕二 …… 18

● 憲吉、眸、美智子、の文学碑建立について

小西 眸 …… 23

● 山下陸奥歌碑建立並びに尾道市への贈呈を終えて

船木 幸人 …… 28

● 俳句百年「俳句大要」

森本 輝郎 …… 32

● ロマンがあつて懐かしい「でっかい夢」唄った32年前

平松 携 …… 38

● チベット標高5000メートルの世界

光原 百合 …… 41

● 「意味」の過剰と希薄

藤井 壮次 …… 47

● 私的文学考(二)・私的文学考(三)

栗本 秋夫 …… 53

## ※ 随想

● 随 想

平田 直樹 …… 59

● 平和について

青木 博 …… 61

● 最後の新兵

川野 弘之 …… 66

● 感 覚 論

石井 恵美子 …… 72

● 私の教育の原点 ミーシャの たまご

小山 歩 …… 77

● 浦崎の野鳥

岩戸 徹郎 …… 83

● 老い知らず観音秘話

世紀短歌会 …… 88

## ※ 文芸作品

● 短歌 一〇〇首

浦崎短歌会 …… 92

● 俳句 五〇首

波動うずしお短歌会 …… 103

● 俳句 九〇首

しまなみ海道俳句大会 …… 108

● 俳句 六句

狩俳句会・尾道支部 …… 117

● 俳句 七〇句

句会 瑠璃 …… 119

● 俳句 四五句

入船 裕二 …… 126

● 詩 玉蘊画美人舟遊図

久井 茂 …… 131

● 春のスクリブル

藤井 壮次 …… 133

● 黒いスリッパ

仲尾 修 …… 134

● 試運転

吉野 太郎 …… 135

● 思いと立ち話

信来 民夫 …… 137

● 即興旅の唄 南の島で

池辺ケイコ …… 139

● 「金の髪かざり」

「文学関係著書発刊の記録」および「寄贈出版図書の紹介」

池辺ケイコ …… 141

● 「金の髪かざり」

田中 文恵 …… 146

## ※ 美術作品

● 絵画・工芸・書・写真・華道

田中 文恵 …… 148

## 〈編集後記〉

● 表紙装画

田中 文恵 …… 82

● 第八回「絵のまち尾道四季展」秀作

藤原 勝子 …… 71

● 中表紙写真について

上野 重治 …… 82

● 題字

上野 重治 …… 71

● 装画・カット

上野 重治 …… 71



§特集 交流文学

“松江と尾道”を結ぶ文学交流  
 水に親しむ志賀直哉 — 尾道から城崎、松江へ—  
 第一回文学ルート川柳入賞作品  
 第四回しまなみ海道俳句大会  
 第十五回国民文化祭・ひろしま二〇〇〇「文芸祭」俳句大会 現代詩大会  
 瀬戸内しまなみ海道短歌コンクール  
 おのみち映画資料館

寺本 喜徳 ◆ 9  
 ◆ 10  
 ◆ 17  
 ◆ 20

§評論

倉田百三の青春 — 尾道の海—  
 〈コラム〉滯のみち(1)  
 イギリス—ナショナル・ギャラリー— (英国国立美術館)  
 私の尾道(その二)  
 『百人一首抄〈宗祇抄〉』にみる和歌の評価  
 化政期、尾道を訪れた文人たち(一)  
 『洋々たる表現、わかりやすい表現』で書けないか  
 — 詩集「人間島」に寄せられた小林和作先生のご書簡—  
 持光寺・所蔵 国宝「絹本着色普賢延命像」について  
 一 どうして始まったのか

国利 義勇 ◆ 29  
 F ◆ 38

今井日出夫 ◆ 39

中村 禮子 ◆ 43

森山 茂 ◆ 52

入船 裕二 ◆ 63

藤井 壮次 ◆ 68

松岡 昭禮 ◆ 75

森本 輝郎 ◆ 80

清水 金二 ◆ 85

川野 弘之 ◆ 91

皇中美恵子 ◆ 97

§随想

河口慧海と西川一三の通ったチベットの峠と湖  
 新開千晩と尾商俳句会  
 「れ・へるぶ」の青春  
 原爆体験記  
 教師一年生 — デモシカ先生の頃—  
 新世紀の花の誘い  
 バスに揺られて  
 小林多喜二と尾道のつながりを求めて  
 浦崎の野鳥 フクロウ「梟」  
 俳句・百年  
 備前国藤戸村 — 平家物語に言う—  
 映画・百年

吉田 繁 ◆ 107

高垣 憲正 ◆ 113

花本 圭司 ◆ 119

水野 邦三 ◆ 127

青木 博 ◆ 134

石倉登喜子 ◆ 139

渡辺 哲 ◆ 142

高垣 俊雄 ◆ 147

小山 歩 ◆ 151

船木 幸人 ◆ 154

小西 眸 ◆ 161

船木 幸人 ◆ 161

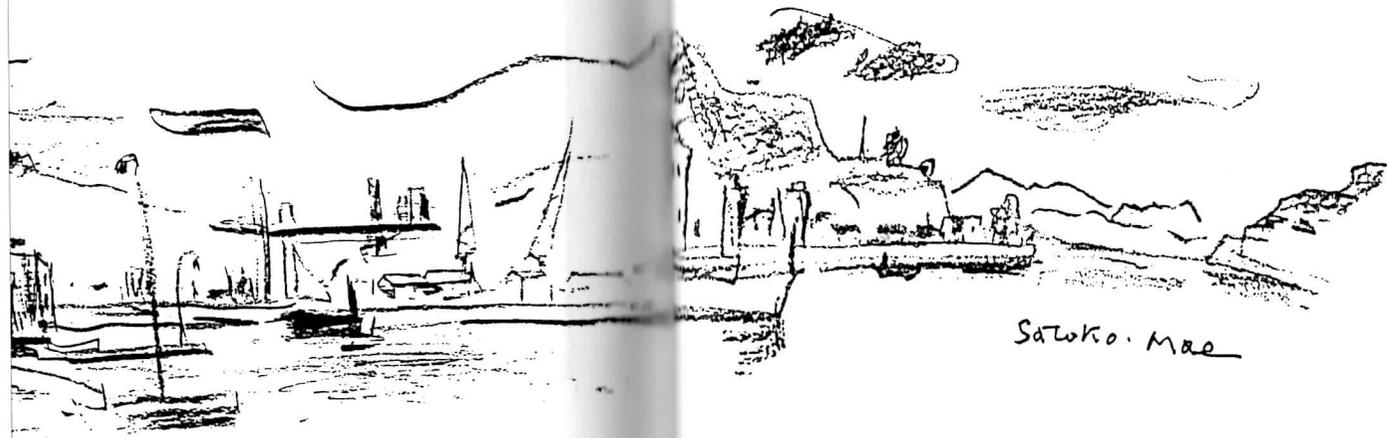
船木 幸人 ◆ 163

§文芸

・俳句 九〇句  
 六〇句  
 一〇句  
 ・漢詩 田能村竹田  
 見代詩

狩俳句会

句会 瑠璃 ◆ 173  
 風「雉」三原句会 ◆ 182  
 入船 裕二 ◆ 189



新開千晩と尾商俳句会  
「れ・へるぶ」の青春  
原爆体験記  
教師一年生 ―デモンシカ先生の頃―  
新世紀の花の誘い  
バスに揺られて  
小林多喜二と尾道のつながりを求めて  
浦崎の野鳥 フクロウ「梟」  
俳句・百年  
備前国藤戸村 ―平家物語に言う―  
映画・百年

§ 文芸

・俳句 九〇句  
六〇句  
一〇句  
田能村竹田  
見られている  
散歩道  
虫  
木  
果樹園のあなたに  
八五首  
九五首  
四五首  
雨の午後  
白い犬  
三枚のお札異聞  
絵姿女房その後

§ 絵画・彫刻・書・写真・華道

§ 記録

〔文学関係著書発刊の記録〕〔寄贈出版図書を紹介〕  
〔編集を終って〕  
中表紙写真について  
〔表紙装画〕 第九回絵のまち尾道四季展「グランプリ」  
〔吉和漁港〕三上洋子 広島県佐伯郡大野町  
題字 藤原 勝子  
装画・カット 前川 里子

高垣 惠正…11  
花本 圭司…119  
水野 邦三…127  
青木 博…134  
石倉登喜子…139  
渡辺 哲…142  
高垣 俊雄…147  
小山 歩…151  
船木 幸人…154  
小西 眸…161  
船木 幸人…163

句会 瑠璃…173  
狩俳句会・尾道支部…182  
風「雉」三原句会…188  
入船 裕二…189  
久井 茂…190  
吉野 太郎…192  
信来 民夫…194  
山口美沙子…195  
仲尾 修…198  
波動・うずしお短歌会…200  
世紀短歌会…209  
浦崎短歌会…219  
小西 眸…224  
池辺ケイコ…226  
光原 百合…231  
光原 百合…234





チエリリップ	信来	民夫	230
白い花	高垣	憲正	235
郷愁	仲尾	修	240
かぞえうたの歌い方	木村大刀子		245
その時	山口美沙子		250
短歌	世紀短歌会		255
一二五首	浦崎短歌会		260
四五首	波動・うずしお短歌会		265
七〇首	仲尾	修	270
冬の野	狩俳句会・尾道支部		275
俳句	句会	瑠璃	280
六〇句	風『雉』		285
九〇句	島	匠介	290
一〇句	幡地谷	領	295
小説	黒田	歩兵	300
遙かなる機影	矢嶋	伊作	305
やもうえんたあゆうけどのう	池辺	ケイコ	310
免許皆伝	光原	百合	315
英作君			320
十五夜の晩に			325
天の羽衣異聞・かぐや姫の憂い・ぬらりひよんのひみつ			330

§写真・書・華道  
§「文学関係著書発刊の記録」「寄贈図書を紹介」「尾道市文化協会会員行事」

〈編集を終わって〉	…	246
〈コラム〉滯のみち	◇53・57・72・122	246
・表紙装画「秋山」(尾道市立美術館蔵)	小林 和作	246
・題字	藤原 勝子	246
・装画・カット	川崎 一郎	246
	…	241
	…	235